

1 本園の教育目標

「人間としての太い根っこ」  
心豊かにたくましい子供の育成を目指して、強く太い根っこ～生きる力の基礎～を培う

2

努力目標  
『わくわく おもしろそう やってみよう！  
～やってみたいと思える遊びや環境構成を考え、共感し合える人間関係を育てていく～』

3 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
努力目標について	A	子供達が「やってみたい」と思えるような遊びを研究し、共に楽しむことで「またやりたい」という気持ちになれるように取り組んできた。
特別支援教育	A	子供の発達や特性に合わせて統一した対応ができるよう、職員間で協議を重ね、必要な手立てを考え支援してきた。また、保護者や他機関との連携を密に行った。
安心・安全な保育	B	怪我や事故があった時は、すぐに職員で情報共有して事象を検討し、再発防止に努めてきた。危険だと気付いた事に関してはすぐに共有し、対応してきた。

4 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
A	職員間で子供一人ひとりの姿や課題を共有し、保育内容や援助を考え、実践してきた。子供達が意欲的・自主的に取り組んでいけるよう、保育内容や環境構成を研究し保育を進めていく中で、職員の資質向上になった。

5 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
防災・防犯の意識を高める	危機感を持ちながら、防犯・防災についての訓練を行い、環境を整えていく。
自然環境	身近な自然に触れ、様々な経験を通して、探求心をもち、意欲へとつなげていく。また栽培や飼育をする中で、愛情や生命の尊さに気付く。
異年齢交流	日常的に異年齢で関われるように、計画を立てて取り組んでいく。また好きな遊びの時間にクラスを行き来し、自然な交流をしていく。

◎3.4. の評価結果の表示方法

A十分達成されている B達成されている C取り組まれているが成果は十分でない D取組が不十分である